



- 令和の日本型教育の推進
- 生徒指導提要の改訂
- 東京都教育施策大綱
- 小金井市の教育目標
- ◎令和7・8年度小金井市教育委員会授業改善推進校

教育目標

人間愛に根ざし、自他の生命と人格を尊重し、知・徳・体の調和した豊かな個性と創造力をもち、心も体も健康な南小の子供を育てる。

- ◎ふかく考える子(今年度重点目標)
- ねばり強くやり通す子

- なかよく助け合う子
- 明るく元気な子

- 明るく素直な南小の子供たち
- 学校に協力的な保護者・地域
- 自然豊かな環境(武蔵野公園、野川、はけ、野川公園、農地)
- 教員の働き方改革の推進と教育活動の更なる充実

大切にしたいキーワード

目指す学校像

今日が楽しく 明日が待たれる学校

主体性

創造性

多様性

自己決定

対話

合意形成

子供の未来を見据えた授業変革

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業実践
 - ◎自立した学び手の育成を目指す校内研究(経営の重点)
 - ・単元内自由進度学習の実践、対話の充実
- (2) 「問い」の発見や解決に挑む授業の実践
 - ・野川や武蔵野公園、はけや畑など地域の教育資源を活用した探究的な活動の充実
 - ・地域住民、専門家を招聘した本物の体験や授業実践
- (3) 一人一台端末の効果的な活用による学習の充実
 - ・ICT機器の日常的な利活用によるデジタル・シブズンシップ教育の推進
 - ・まなびポケットのアプリを活用した個別最適な学びや子供同士が学び合うことができる活動の充実

人権尊重教育・生命尊重教育の充実

- (1) 「子どもの権利」を大切にする学校づくり
 - ・学校のきまりなど、子供の声や意見を聞く取組の推進
 - ・子どもオンブズパーソンと連携した「小金井市子どもの権利に関する条例」に関する授業の実施
- (2) 多様性の尊重や思いやりの心を育む異学年交流
 - ・兄弟学年との交流を通した相手を思いやる心の醸成や社会性、自己肯定感の醸成
- (3) 組織的ないじめ防止対策の実施
 - ・学校いじめ防止基本方針に基づいた取組や研修の実施
 - ・いじめに関する授業や毎月のいじめ実態調査の活用
- (4) 生命尊重に関する教育の充実
 - ・SOSの出し方の理解や自他の生命を大切にする教育

不登校対策の取組の充実・読書活動の推進

- (1) 魅力ある学校づくりによる不登校の未然防止
 - ・挨拶が響き合う学校、安心できる居場所づくり
 - ・すべての子供が相談しやすい体制の整備
 - ・配慮を要する子供への支援体制の充実
- (2) 不登校傾向の早期発見・早期対応
 - ・不登校支援コーディネーターを中心に、SC・SSW・読み書き困難支援員と連携した組織的対応の推進
- (3) 個に応じた不登校支援
 - ・多様な学びやニーズへの対応(オンラインの活用等)
 - ・もくせい教室やフリースクール等との連携
- (4) 読書活動の充実による共感力や創造力の向上
 - ・図書館補助員、図書ボランティアとの連携による読書の楽しさや喜びを実感できる読書活動の推進

問題を自分事として考え実践する教育の推進

- (1) 小金井市気候非常事態宣言を受けた環境教育の推進
 - ・「ハチドリプロジェクト」への主体的な取組
 - ・宿泊行事、5年磯観察、6年森林体験を通した探究活動
- (2) 運動に親しみ、体力の向上を図る取組の充実
 - ・子供の主体性を生かした中庭の活用や運動集会の充実
 - ・体力テストの結果を生かした体育の授業改善
- (3) 「自分の身は自分で守る」安全教育の推進
 - ・日常的な安全指導と災害時の避難や不審者対応訓練
 - ・交通安全教室、セーフティ教室、薬物乱用防止教室
- (4) 健康的な食生活を実践するための食育の推進
 - ・日々の給食指導を中心とした食育の充実
 - ・近隣農家と連携した野菜作りや食に対する意識の向上

個々のニーズに応じた特別支援教育の充実

- (1) 特別支援教室くじらぐも教室(拠点校)との連携
 - ・特別支援教室と連携した支援や取組の推進
 - ・特別支援教育コーディネーターを中心とした校内委員会の開催と組織的・計画的な特別支援教育の推進
 - ・心理士の定期的な巡回による観察と支援内容への助言
- (2) 特別支援学校との交流や研修の充実
 - ・特別支援学校へ通う子供との副籍交流の推進
 - ・特別支援学校の教員と連携した障害への理解促進
- (3) 子供の困り感に応じた合理的配慮
 - ・ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくりや環境づくりの推進
 - ・全教職員による合理的配慮の理解と実践

コミュニティ・スクール・信頼される学校づくり

- (1) 地域と共にある学校づくり
 - ・PTAみなみの会や保護者ボランティアとの連携・協力
 - ・学校運営協議会の充実(放課後子ども教室、CoCoみなみ)
 - ・近隣の大学や専門学校等と連携した様々な活動
- (2) 学校を核とした地域づくり(スクール・コミュニティ)
 - ・南小フェスティバルの開催等、卒業生や地域の人たちの「やりたい」の交差点としての場の提供
- (3) 積極的な情報発信による信頼関係の構築
 - ・学校ホームページやまなびポケット等による情報発信
- (4) よりよい教育を実現するための働き方改革の推進
 - ・働きがいと働きやすさ、ライフワークバランスの実現
 - ・ICTを活用した校務の効率化と教材の共有化の促進